

センサ・グローバル出荷状況調査

様式 1 測定原理別 集計結果(2023年)

測定対象・測定原理別		総 出 荷 (日本向け+その他地域向け)			
		数 量		金 額	
		(個)	前年比	(千円)	前年比
	固体撮像素子				
	光起電力効果（固体撮像素子を除く）				
	赤外線				
	赤外線以外				
	光導電効果		—		—
	その他				
光度センサ(光・赤外線)					
	熱電効果(ゼーバック効果)				
	電気抵抗変化				
	サーミスタ				
	サーミスタ以外				
	その他				
温度センサ					
	圧電効果		—		—
	圧抵抗効果				
	静電容量変化				
	その他				
圧力センサ					
	圧電効果（ピエゾ効果）				
	圧抵抗効果				
	熱伝導式				
	磁気抵抗効果、ホール効果、電磁誘導則				
	ドップラー効果	***	—	***	—
	光量変化				
	静電容量変化				
	その他				
慣性力センサ(加速度・角速度・速さ)					
	機械式				
	静電容量変化	***	—	***	—
	磁気抵抗効果、ホール効果、電磁誘導則				
	電気抵抗変化				
	その他				
位置センサ（角度・長さ・測長・距離・変位・ひずみ・レベル・厚み）					
	磁気抵抗効果				
	ホール効果				
	電磁誘導則				
	その他	***	—	***	—
磁界センサ(電位・電流・磁界・磁束)					
	静電容量変化				
	その他				
音・超音波センサ					
	電気抵抗変化				
	光電効果	***	—	***	—
	その他				
化学バイオセンサ(湿度・ガス・溶液・PH)					
その他のセンサ（放射線・複合・その他）					
合 計					

単位：金額=千円、数量=個、前年比%

◆注

- ①慣性力センサの「ドップラー効果」は「その他」へ統合する。  
②位置センサの「静電容量変化」は「その他」へ統合する。  
③磁界センサの「その他」は「電磁誘導則」へ統合する。  
④化学バイオセンサの「光電効果」は「その他」へ統合する。  
※単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。  
※前年比は参加会社の連続性が無い為、参考値。

本データの取扱について(ご注意)  
【開示や公表の禁止】  
本資料とこれに含まれる情報は、本資料の購入者だけに提供しているものです。  
それ以外への開示や公表は行わないように十分ご注意ください。  
【禁無断転載】  
本資料の内容の一部または全部を無断で複写複製することは、  
法律で認められた場合を除き、著作権及び出版者の権利の侵害となります。